

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	中井町における循環のみちの実現（2期）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	中井町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 下水道事業計画の見直しにおいて、一部下水道処理区域を浄化槽処理区域に転換して、概ね下水道整備が完了したことから、今後の適正な維持管理に向けて下水道ストックマネジメント計画を策定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	99	A	99	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道処理人口普及率を77.8%（H28）から80.2%（H30）に増加させる。	28	30	32
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	78%	79%	79%
2	下水道ストックマネジメント計画策定率を0%（H28）から100%（H30）にする。			
	下水道ストックマネジメント計画策定率 計画策定済数（件）/計画策定必要数（件）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	中井町	直接	中井町	管渠(汚水)	新設	第12処理分区枝線整備(未普及解消)	管渠新設	中井町						76	0	-	
	A07-002	下水道	一般	中井町	直接	中井町	管渠(汚水)	改築	中井町公共下水道ストックマネジメント計画	管路調査 L=6.6km 下水道ストックマネジメント計画策定	中井町						23		-	
												小計						99		
												合計						99		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標の達成状況について、中井町下水道運営審議会において評価を実施した。	令和6年度
	公表の方法
	町ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>1 汚水管渠の整備を進めたことにより、整備率は増加したが、目標値として設定した下水道処理人口普及率は、下水道計画区域内の人口減少により、数値は減となった。</p> <p>2 下水道ストックマネジメント計画については、計画どおり策定できた。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<p>1 計画区域内の整備が概ね完了し、生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られた。</p> <p>2 計画の策定により、維持管理費の平準化が図られる。</p>
特記事項（今後の方針等）	
2 計画的に管渠の更新を行うとともに、投資的效果を発現させるために水洗化率を向上させ、使用料収入の増により安定的な事業経営を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	79%
	最終実績値	76%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

計画どおり面整備を行ったが、計画区域人口の減少により最終目標値も減となった。

計画どおり六斗山・砂口尻地区の管渠のストックマネジメント計画を策定した。